

- 問1 1871年に明治政府が実施した「廃藩置県」の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|---------------------------|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 大名が土地と人民を天皇に返還する形式を整えるため | 2. 武士の特権を認め、地方の軍事力を強化するため | 3. 土地の所有権を認め、それに基づき税を徴収するため | 4. 明治政府による中央集権体制を確立するため |
|-----------------------------|---------------------------|-----------------------------|-------------------------|
- 問2 幕末期において、本州の最西端に位置し、現在の山口県にあたる地域を領地とした藩があります。薩摩藩とともに倒幕運動の中心的な役割を担い、のちの明治維新へ大きな影響を与えたこの藩の名称を選びなさい。 (2024年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 薩摩藩 | 2. 肥前藩 | 3. 土佐藩 | 4. 長州藩 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問3 1871年に岩倉使節団が欧米諸国を訪れた際、ある国の国家体制を日本の憲法制定の重要な手本としました。プロイセンを中心として達成された、この国家統一の名称として適切なものはどれですか。 (2021年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1. フランス革命 | 2. イタリアの統一 | 3. ドイツの統一 | 4. アメリカ独立 |
|-----------|------------|-----------|-----------|
- 問4 明治政府が推進した「富国强兵」の一環として、経済基盤の整備が行われました。1871年に貨幣単位として「円」が採用され、1882年には日本銀行が設立されるなど、金融制度が整えられた主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 1930年頃に始まった世界恐慌による混乱を抑えるため、新しい通貨を発行してデフレーションを抑制しようとしたため。 | 2. 福沢諭吉に代表される西洋の学問を広めるため、書籍の出版費用を政府がすべて負担する仕組みを整えようとしたため。 | 3. 近代的な経済システムを確立し、産業の発展（殖産興業）や軍事力の強化を支えるための安定した財政基盤を築くため。 | 4. 江戸時代から続く藩札の利用を奨励し、各地方の経済的な自立を促すことで幕藩体制の再興を狙ったため。 |
|---|---|---|---|
- 問5 1869年に明治政府が行った、各藩の藩主（大名）がそれまで所有していた土地と人民を天皇に返還させた政策を何といいますか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. 廃藩置県 | 2. 版籍奉還 | 3. 徴兵令 | 4. 秩禄処分 |
|---------|---------|--------|---------|
- 問6 明治政府が1873年から実施した地租改正において、税を納める方法と基準はどのように定められましたか。当時の状況を説明した次の文のうち、正しいものを選んでください。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 1. 土地の耕作者が、地価の3%を米で納税する仕組み | 2. 土地の所有者が、地価の3%を現金で納税する仕組み | 3. 土地の耕作者が、収穫高の3%を現金で納税する仕組み | 4. 土地の所有者が、収穫高の3%を米で納税する仕組み |
|----------------------------|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|
- 問7 岩倉具視を団長とし、佐賀出身の山口尚芳ら政府の中心人物たちが参加した欧米視察において、当時の日本の状況を示す記録写真の特徴として正しいものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---------------------------------------|
| 1. 特命全権大使の岩倉具視が和服を着用し、他の随行員の多くは洋装で並んでいる | 2. 視察先の文化に完全に合わせるため、全員がシルクハットに燕尾服で統一されている | 3. 視察団の全員が、日本の伝統を誇示するために江戸時代と変わらぬ丁髷（ちょんまげ）姿である | 4. 欧米諸国との軍事同盟を強調するため、全員が最新式の軍服を着用している |
|---|---|--|---------------------------------------|
- 問8 1872年に公布された学制が目指した、当時の教育の仕組みや内容として最も適切なものはどれですか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---------------------------------------|---|
| 1. 旧武士階級の特権を維持するため、一部の選ばれた階層のみに高度な専門教育を行う。 | 2. 天皇に対する忠誠や道徳を教えることを最優先とし、国家への奉仕を義務付ける。 | 3. 兵役の義務を果たすための準備として、男子のみを対象に軍事教育を行う。 | 4. 身分や性別の区別なく、6歳以上のすべての子どもに小学校教育を受けさせる。 |
|--|--|---------------------------------------|---|
- 問9 明治政府が発足して間もない1868年、明治天皇が神々に誓う形式で発表した「五箇条の御誓文」では、「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という方針が示されました。このような方針が掲げられた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 国民に天皇への忠誠と道徳の重要性を徹底させ、教育の近代化を一気に推進するため | 2. 旧幕府の独裁的な政治を否定し、広く諸藩の意見を取り入れて国を運営する姿勢を示すため | 3. 江戸時代の身分制度を厳格に維持し、武士の特権を永続的に守ることを約束するため | 4. 西洋諸国との間に結ばれていた不平等条約を、即座に撤廃するための具体的な条件を提示するため |
|---|--|---|---|
- 問10 1869年に藩主が土地と人民を天皇に返上した版籍奉還から、1877年の西南戦争に至るまでの改革と社会情勢について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 1873年に徴兵令が出され、国民皆兵の原則が示されたが、武士の特権を奪われた士族らの不満が高まり、後に西郷隆盛を首領とする反乱へと発展した。 | 2. 版籍奉還の後、国民に納税の義務を課す地租改正が行われ、その直後に廃藩置県が実施されたことで、武士という身分は法的に消滅した。 | 3. 西南戦争は、徴兵令によって軍隊に入った農民たちが、重い税負担を強いる新政府に対して全国各地で一斉に武器を持って蜂起した出来事である。 | 4. 1869年の版籍奉還によって藩は即座に廃止され、全ての藩主はただちに新政府から罷免されて、地方へ中央政府から知事が派遣されるようになった。 |
|---|---|---|--|
- 問11 明治時代初期の行政改革に関する記述として、1876年に鶴岡県・置賜県・山形県が合併して現在の山形県が誕生した経緯を示す公文書などの記録から読み取れる、廃藩置県以降の動きについて述べた文として正しいものはどれか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 廃藩置県と同時に徴兵令が施行され、武士階級のみが軍役を担う制度が確立された。 | 2. 政府は全国の県を細分化し、それぞれの地域が独自の軍隊や貨幣を持つことを奨励した。 | 3. 旧大名による地方統治を終わらせ、中央政府が任命した官吏が地方行政を担うようになった。 | 4. 版籍奉還により、各藩の領主は引き続き自分の領地を私有財産として管理することが認められた。 |
|---|---|---|---|
- 問12 1868年に明治天皇が神に誓う形式で発表した、明治新政府の政治の基本方針を「五箇条の御誓文」といいます。その第一条に記された「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という一節は、新政府のどのような姿勢を強調したものでしょうか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 欧米の文明を積極的に取り入れ、社会の近代化を推し進める姿勢 | 2. 選挙によって選ばれた代表者による政党政治を直ちに開始する姿勢 | 3. 世論を尊重し、合議（話し合い）によって政治を行う姿勢 | 4. 天皇に権限を集中させ、少数の藩出身者のみで国政を決定する姿勢 |
|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
- 問13 明治政府が発表した「五箇条の御誓文」には、「旧来の陋習（るしゅう）を破り、天地の公道に基づくべし」「知識を世界に求め、大いに皇基を振起すべし」という内容が含まれています。このような方針が示された目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|----------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. これまでの古い習慣を捨て、国際社会に通用する近代的な国づくりを進めて国力を高めるため | 2. 鎖国体制を維持しながら、国内の古い慣習をより厳格に守るため | 3. 江戸時代の封建的な身分制度をさらに強化し、武士の特権を永続させるため | 4. 天皇による独裁的な政治を確立するために、国民の意見を政治から一切排除するため |
|---|----------------------------------|---------------------------------------|---|